



# 六郷中だより

六郷中学校だより 第3号

令和 6年5月22日

発行・文責：校長 渡邊 賢

<六中HP>



5月、G.W.も終わり、下旬にさしかかってきました。思い思いに過ごした連休あけは、学校生活に少しずつ集中し、日々の授業や生徒会活動、部活動に真剣に取り組んできました。

また、明日の中間テストに向けて取組表をもとに計画的な学習に日々励んでいる様子が授業中の姿からうかがえます。

保護者・地域の皆様には2日の授業参観・PTA総会、学年懇談会への出席、また学校解放日(7~10日)への参加に感謝いたします。

中学生は、学年が上がるにつれて高校進学について自分なりに考えます。先日、保護者の皆様にお願いました「子供からの話をじっくり聞いていただきたい」ことを引き続き、よろしくお願いいたします。重ねて今後とも、六郷中学校教育への御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

## 体育館に響いた本物の音

17日に芸術鑑賞教室が行われました。昨年度4年ぶりに、芸術鑑賞(劇鑑賞)が復活し、今年度は音楽鑑賞でした。ピアノ、サクソ、尺八の演奏が中心で、ディズニーや名探偵コナンの演奏などがありました。コナンの演奏は、実際に行っている奏者でした。休憩時間は、それぞれの楽器に小中学生が集まり、思い思いに質問をして、演奏者とふれあいました。90分間という



時間があったという間に過ぎ、生演奏の素晴らしさを体感したとても有意義な時間でした。

## 話し合いを大切に

17日午前に、生徒総会が行われました。この日は、午後から芸術鑑賞教室だったので、午前の限られた時間での話し合いとなりました。



議案書の準備や、当日まで話し合う質問意見の集約など、前日まで生徒会執行部は放課後取組を行ってきました。その甲斐あって、各学年から前向きな賛成意見が出され、これからの六郷中をよりよくしていこうとする意識が感じられる素晴らしい話し合いとなりました。意見を伝えるクラスの代表者たちの原稿を見ず堂々と話す姿も素晴らしかったです。



今年度の生徒会スローガンは「繋(つなぐ)」です。一人一人が仲間や先生、地域とつながること、ならびに六中の伝統を引き継ぎつつ、生徒数の減少を見据えて生徒会活動の改革を行い未来に繋げるためのスローガンです。活動重点3つは、「仲間と先生との繋がり」「地球との繋がり」「未来との繋がり」です。今年度、六中生55人の生徒会活動がスタートしました。

さらに今回の生徒総会では、「未来に繋ぐ」視点から、校則の見直しが提案されました。特に部活動後の下校時の服装についてです。これまでの学校生活で、制服と体育着の着用する様子や、着用する理由を振り返り、制服と体育着のどのような利用が理想なのかを話し合います。今後、多くの意見を得て、生徒会で決定していきます。